

令和6年度 学校自己評価書

静岡市立清水桜が丘高等学校

I 経営の重点に関わること

(自己評価 A：十分効果を上げた B：効果を上げた C：効果が上がっていない)

	1 学校教育目標 自己実現に向かって挑戦し、未来を切り拓くたくましい若者を育成する。	自己評価	学校関係者評価委員から
2 重点目標 (七)豊かな人間関係づくりと個別最適な学び	<p>①気持ちのよい挨拶ができると答える生徒の割合 目標 85% 今年度 <u>79.5%</u> (生徒アンケートで「非常にそう思う」「そう思う」と答えた生徒 以下の項目も同じ) 前年度 80.7% 前年度とほぼ変わらず。多くの生徒は挨拶の習慣がついていると感じている。</p> <p>②礼儀やマナーを大切にしていると答える生徒の割合 目標 95% 今年度 <u>95.4%</u> 前年度 94.1% 前年度とほぼ変わらず。自転車の交通マナーについて外部から指摘を受けることもある。</p> <p>③自分に良いところがあると答える生徒の割合 目標 75% 今年度 <u>79.4%</u> 前年度 68.6% 前年度より約 <u>7ポイント増加</u>した。年々、「自分には良いところがある」と答える生徒が増加している。</p> <p>④信頼できる先生がいると答える生徒の割合 目標 75% 今年度 <u>80%</u> 前年度 72% 前年度より約 <u>8ポイント増加</u>した。教職員対象の人権研修、カウンセリングマインドの浸透なども要因の一部である。</p> <p>⑤学校が楽しいと答える生徒の割合 目標 80% 今年度 <u>77.7%</u> 前年度より微増した。生徒の主体性を重視した学校行事も行われ、より学校生活に前向きな様子がうかがえる。</p> <p>⑥ 1カ月に1冊以上の読書をする生徒の割合 目標 60% 今年度 <u>70.6% (11月末)</u> 前年度 56.9% 前年比約 <u>13ポイント増加</u>となり、目標値を上回った。</p> <p>⑦問題行動等件数、交通事故件数の前年度比減少 12月末現在で、<u>問題行動4件</u> (昨年度5件) <u>交通事故6件</u> (昨年度8件) と昨年度よりも少し減少した。相手を思いやった行動が取れるよう、学校生活の中で状況に応じて声掛けをしていく必要がある。</p>	B	<ul style="list-style-type: none"> ・目標を大きく下回る項目はないのでAに近いBです。 ・「自分に良いところがある」と自己肯定感が高まっている事がよく見えました。 ・目標に対して変化がなかったり、減少している部分は引き続き継続して改善を続けていただきたくお願いします。 ・礼儀とマナーを大切にしている生徒の割合において、95.4 は大変評価できる。学校、家庭、社会生活における基本であり、引き続き向上できるよう取り組んでいただきたい。なお、授業見学の際に。上着のポケットの手をいれたままで授業されている教師の方がおり、いかなものかと感じました。 ・13項目のうち8個が目標達成しており、特に礼儀やマナーを大切にしている生徒が、95.4%、信頼できる家族や友人がいる生徒が 96.9%と非常に高い評価である。全体としても良い効果を上げていると思う。 ・全体的に昨年に引き続き目標に対して高い結果が得られていると思います。 ・昨年も指摘した⑦の問題行動や交通事故は減少で目標達成となっているが、一昨年は問題行動ゼロが昨年5件と増加し、今年は4件なので良い傾向とは言えません。問題行動と交通事故は年間を通じてゼロを目標に生徒への指導をお願い致します。 ・⑥の読書については昨年の56.9%から大幅に増加して目標達成となりましたが、継続して高い読書率を維持出来るよう図書室の充実をお願い致します。 ・⑨の ICT を活用した学習は昨年から更に進んでいる

<p>⑧授業の内容が分かると答える生徒の割合 目標 70% <u>今年度 68.8%</u> 前年度とほぼ変わらず。残りの約 30%の生徒に対して授業改善につなげる取り組みをしていく必要がある。</p>	
<p>⑨ICTを活用し、自分にあった学習をしていると答える生徒の割合 目標 80% <u>今年度 87.8%</u> 今年度から追加された項目である。ほとんどの生徒が iPad 等の ICT 機器を自分なりに駆使し、学習活動に活用している。</p>	
<p>⑩進学希望者の進路希望(3年当初)の達成率 目標 50% 県内国公立大学合格 目標 10人以上 進学試験がすべて終了していない。</p>	
<p>⑪就職希望者の就職決定率 目標 100% <u>今年度 100%</u> 3年生就職希望者 27名(民間企業 25名、公務員 2名)全員の進路先が決定した。</p>	
<p>⑫3年間を見通したキャリア教育計画の作成と、学習への取り組み・進路希望調査等のデータの活用 進路指導計画に加え、より詳細に3年間の生徒への進路指導、学習指導についてまとめた「清水桜が丘高校サクセスストーリー」を作成。次年度より実施の予定。進路希望調査の詳細や面談事前アンケート等を教員全体で共有し、より生徒個々に寄り添える形でデータ活用を行った。</p>	
<p>⑬資格取得により身につけた力を活用できたと答える生徒の割合 目標 50% <u>今年度 49.7%</u> 前年度 42% 約7ポイント増加した。約半数の生徒が取得した資格を活用していると答えた。資格の取得はキャリアの選択を広げるため、今後も資格取得を促していきたい。</p>	
<p>通した学び ◎地域や企業と連携した活動を</p>	<p>①課題探究型授業を実践している教師の割合 目標 60% <u>今年度 69.7%</u> 前年度から微増。課題解決を意識した授業づくりが浸透しつつある。そのためには生徒の知識・技能、思考・判断・表現の力をより一層育成していく必要がある。</p>
	<p>②課題解決力が身についた(日常生活で生かしている)と答える生徒の割合 目標 70% <u>今年度 70.5%</u> 前年度より微増。残りの約30%の生徒に対しては、授業、学校行事、部活などあらゆる機会を捉えて課題解決力が身につくよう促していきたい。</p>
	<p>③自分の考えを説明したり表現したりする力が身に付いていると答える生徒の割合 目標 70% <u>今年度 76.3%</u> 前年度 66% 昨年度よりも約10ポイント増加した。BYODが全学年で導入され、より簡単に自己を表現できるようになった。また9年間のアクティブラーニング型授業の浸透も要因の1つであるだろう。</p>

と感じました。AI が手軽に活用できる時代で社会に出ると AI を使った仕事も増えている事から学校でも積極的に取り入れて頂きたい反面、AI にたより過ぎて考える力が低下したりしないよう指導をお願い致します。

B

- ・自ら課題を見つけるには、学校内だけでなく、社会から学ぶことが多々あると思いますので、その機会を増やしてあげてほしいと思います。
- ・どんなことでも良いので、挑戦する、チャレンジすることが大事です。年度初めや期首に全員に勉強や部活、趣味など自由にチャレンジ目標を掲げさせて、期末時に個人で次の行動につなげるための評価反省をさせる、いわゆる PDCA を回す手法を取り入れてはどうか。

<p>④総合的な探究の時間や他教科等と、つながりを持った学習活動を行った教員の割合 目標 75%</p> <p>今年度 39.4% 今年度から追加された項目である。総合的な探究の時間や他教科から得られる知見を活かし、授業改善につなげていくには様々な課題がある。しかしながら、教科横断型の授業を行うことで生徒はより深く学習をすることができるため、今後の実践が期待される。</p>	
<p>⑤教科指導、総合的な探究の時間、部活動等における、地域・社会と連携した活動を実施した教員の割合 目標 75%</p> <p>今年度 57.5% 今年度から追加された項目である。約半数以上の教員が「非常にそう思う」「そう思う」と答えた。地域・社会との連携した教育活動が多く見られるようになってきている。</p>	
<p>⑥HP、学校紹介リーフレット、中学生体験入学の見直し</p> <p>HPは、1月に改修予定。 学校紹介リーフレットは、学校案内、オープンスクール・学校見学会のチラシを刷新した。</p> <p>中学生体験入学は、例年同様6・8月に実施し、今年度は11月に3回の学校説明会を開催した。(参加人数 325) また、学習塾向けの学校説明会を行った。(参加学習塾数 10)</p>	
<p>⑦学校教育活動に支援者として参加した(オープンスクールの受付、メディアセンターの監督等) PTA の割合 目標 30%</p> <p>今年度 17.8% 今年度から追加された項目である。参加できる支援活動は少ないため、結果は17.8%となったが、多くの保護者が学校教育活動には関心があるだろう。</p>	
<p>(3) 粘り強く挑み続ける力強い学び</p> <p>①主体的に取り組んでいることがあると答える生徒の割合 目標 80%</p> <p>今年度 84.5% 前年度より約4ポイント増加した。多くの生徒が主体性を発揮し、学習活動、部活などに積極的に取り組んでいる。</p>	<p>・①の結果が②に反映されるようになるとよいです。</p> <p>・主体性と挑戦する力が養われていると感じました。引き続き運営に力を入れていただきたいです。</p>
<p>②挑戦していることがあると答える生徒の割合 目標 80%</p> <p>今年度 79.9% 前年度より微増。上記の項目と同様に、多くの生徒が目標をもって主体的に取り組んでいる。</p>	<p>・課題解決と問題解決の違いについても理解させるとより良い取り組みができると思います。</p> <p>・おおむね粘り強く取り組んでおり、特に地域との関わりや学校の課題を明確にして、解決に向けて取り組んでいる姿勢が感じられてよいと思う。</p>
<p>③地域とかかわり、課題を見つけ、自分の考えを表現できたと答える生徒の割合 目標 80%</p> <p>今年度 80.4% 前年度より約3ポイント増加した。前々年度は69.4%であったので、年々増加傾向である。やはり総合的な探究の時間や一部の教科で地域との関わりが増え、地域社会が抱える課題や魅力等考える機会が多くなってきた。</p>	<p>B</p> <p>・部活動が充実している学校は進路を選択する上で重要な要素のひとつだと思います。部活の充実は私立と比較すると見劣りする面もありますが、桜が丘高には他校にない伝統を受け継ぐ部活動があるので校名が変わった事で部活の魅力を下げないように全国大会でも活躍できる部活動にも積極的に取り組んで頂きたいと思いま</p>
<p>④複数部活動の東海大会、全国大会への出場</p> <p>東海大会出場：男子ハンドボール部、ワープロ部 全国大会出場：男子ハンドボール部 棋道部、ワープロ部</p>	

	<p>⑤学校の課題を明確にし、解決に向け取り組んだ教員の割合 目標 80% 今年度 84.8% 今年度から追加された項目である。</p> <p>⑥入学者選抜における、定員を上回る志願者の確保 1月31日現在、入学者選抜試験を実施していないため志願者数は不明。</p> <p>⑦訪問受入、外国客船歓迎、国際交流活動等の実施 目標 3回以上 台湾の高校生が本校に来校し、学校交流を行った。また、商業科の「観光ビジネス」での授業では2回、外国客船との交流を実施した。</p>	<p>す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・②挑戦していることがある答える生徒の割合が目標未達となっていますが、これも部活動の影響が考えられます。その様な中で校長先生から新聞部が週刊で記事を校長室に持ってきて説明してくれる話を聞き、これも生徒が自主的に目標をもって挑戦している姿だと思います。 この様な姿をひとつひとつ評価して挑戦している意識へと繋げてほしいと思います。
<p>の推進 (中)市民の期待と信頼に応える教育活動</p>	<p>①学校の様子がよく分かると答える保護者の割合 目標 70% 今年度 62.7% 前年度とほぼ同様。Classiなどの配信システムを活用して学級通信、進路通信などを通知している。また、定期的に保護者会を開き情報提供を行っている。</p> <p>②HP、学校紹介リーフレット、中学生体験入学の見直し HPは、1月に改修予定。 学校紹介リーフレットは、学校案内、オープンスクール・学校見学会のチラシを刷新した。 中学生体験入学は、例年同様6・8月に実施し、今年度は11月に3回の学校説明会を開催した。(参加人数325)また、学習塾向けの学校説明会を行った。(参加学習塾数10)</p> <p>③組織的に地域連携を実施できる体制づくり 総合的な探究の時間や観光ビジネスなど商業科目を中心に地域連携を推進している。また、次年度は、より地域連携が組織的に実施できるよう学校の組織を一部変更する。</p>	<p>B</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者が学校の様子を把握していない事は課題だと感じました。 ・運営は素晴らしいので発信と見てもらう事を続けていただきたいです。 ・HPは素晴らしくリニューアルされたと感じました。多くの中学生にアクセスしていただきように広報をお願いします。 ・地域連携を組織的に実施といわれていますが、是非自治会と話し合ってみたらどうでしょうか。 ・リニューアルのHPはとても魅力的と感じました。掲載された生徒がどの様な道に進んだのかわかると受験生の将来像が想像できて選択のひとつになると思います。同窓会の就職情報誌もリンク出来るとより進路が明確になるように感じました。
<p>(中)働き方改革</p>	<p>①各部署における業務の見直しと削減の推進 平均1月あたり約140分の時間外が減少した。(令和6年11月末)次年度は、分掌組織の見直しを行いさらに時間外を減少させる。</p> <p>②ICTを活用し業務の効率化をしている教員の割合 目標 90% 今年度 93.9% 今年度から追加された項目である。iPadや他のICT機器は教育活動、事務処理等にはなくてはならないものであり、ほとんどの教員が活用している。日々ICTは日々進化しており、より一層の効率化に向けて教員が自ら研修を受けたり、教員間で、得た知識を共有したりすることも望まれる。</p>	<p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続きよろしく申し上げます。 ・教育者の負担が減り、メンタルが安定することにより、更に良い教育ができると思います。 ・働き方改革にはICTの活用が不可欠だと思います。ご苦労も多いかと思いますが、引き続き改革に取り組んでください。 ・業務の見直しと時間外の減少の効果は上がっている。 ・業務の効率化による教員の多忙化解消と生徒と向き合う時間の増加に期待します。

II 各指導部・領域に関わること

(自己評価 A：十分効果を上げた B：効果を上げた C：効果が上がっていない)

大項目	中項目	評価指標	自己評価	学校関係者評価委員から
1 教育課程・学習指導	項目1 【(二) 確かな学力の定着】 【市共通】	①課題探究型授業を実践し、自己の考えを表現できる力を育成する。 ②総合的な探究の時間を活用して、自ら考え、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる。 ③「職場体験学習」「外部講師による講座」をはじめ、実社会との連携による教育活動を推進する。 総合的な探究の時間では、各学年の課題テーマは異なるものの、自分たちが設定した課題の解決に向けて積極的に話し合う姿が多く見られた。発表内容も工夫し、自分の意見や考えを発表する授業も増えてきた。今年度も多くの企業や団体の協力のおかげで、様々な視点から助言や示唆をもらうことができた。	B	・(1) 将来のUターン就職、県外への流出を防ぐことになります。今後もよろしくお願いします。 ・地域(社会)課題解決への取り組みや地域企業とのコラボレーション等、素晴らしい活動をされ成果が出ていると思いました。 ・自ら考え表現できる力を育成するには、職場体験学習と外部講師による講座は効果的だと思います。 ・これからの企業が求める人材では英語力が必須になってきます。海外語学研修は就職において重要なアイテムになってくると思いますので更なる充実に期待します。
	【(三) 道徳教育の充実】 【市共通】	①「道徳教育の全体計画」を周知し、各教科、科目において道徳教育に関わる単元・項目を考慮して授業展開を図る。 ②命の大切さや弱者へのいたわり、他人に対する奉仕の心を養うため社会貢献活動を奨励し、その為の啓発活動を推進する。 ③規範意識、マナー、生活態度等について、職員と生徒が共に考え、帰属意識を高める。 ②命のメッセージ展を開催。多くの生徒が閲覧していた。ボランティア委員会対象に声かけサポーター養成講座を行い、視覚障がい者への配慮について学んだ。③生徒会役員と一部の教員で、学校生活に関係する意見交換会を行った。	B	・件数等の情報が欲しい項目です。 ・道徳の認識を時代の変化とともに変わってくるのかもしれないが、経験や目で見える事以外にも教育という場で知識として学ぶことは今後も必要だと思いました。 ・様々な学校行事は生徒の楽しみであり、人間関係の形成に良いことです。清桜祭はもっと地域にPRして一緒に盛り上げる機会を作って欲しい。
	実【(三) 特別活動の充実】 【市共通】	①さまざまな学校行事を通して、生徒の自主性や主体性を育み、望ましい人間関係を形成する態度を育成する。 ②修学旅行や海外語学研修のプログラムを充実させ、国際理解教育の推進を図る。 ①清桜祭や体育祭は生徒会役員を中心に、主体的な活動を促した。クラスや学年のまとまりが見られた。 ②海外語学研修は実施できなかったが、修学旅行では沖縄の文化、歴史、戦争の悲惨さ、自然について理解を深めることができた。	B	

2 生徒指導	項目 4 (二)一人ひとりを大切に した指導【市共通】	<p>①普段から生徒の言動に十分気を配り、また、一対一の面談をする機会を設け、目標に向けた取り組みを支援し、個々に適応した対応を心掛けるとともに、心の交流を図る。</p> <p>②学校カウンセラー、スクールソーシャルワーカー等を効果的に活用し、支援の必要な生徒に対して適切に対応する。</p> <p>②について、相談室の利用件数は年々増加傾向にある。利用後のフィードバックを行い、外部機関との連携も図った。</p>	A	<p>・引き続き、生徒のメンタルケアに注力していただきたいです。</p> <p>・一対一の面談は引き続きお願いします。生徒の面談はアドバイスよりもとにかく聞くことに徹することが大事だと思います。ちょっとした様子の変化に気づくが大事です。先生方からも積極的に挨拶や声掛けをして下さい。</p> <p>・普段から生徒の言動に注意する。又、面談の時間を設けて心の交流を図ることは大切である。</p> <p>・生徒指導には生徒と教員との信頼関係が不可欠です。授業の様子を見る限り、全てのクラスが落ち着いて授業を受けていたので安心しましたが、生徒ひとりひとりと真剣に向き合い、寄り添った指導の継続をお願い致します。</p>
	運営の適正 【市共通項目 11】	<p>①「いじめ防止等のための基本方針」を策定して職員に周知し、共通理解のもとに対処する。</p> <p>②「いじめ対策組織」を設置し、定期的に情報交換をする。</p> <p>①は年度当初周知した。②は年度当初といじめアンケート実施後、情報交換した。年度末に今年度の反省をしたい。</p>	A	<p>・いじめ防止を職員同士、又はカウンセラーやスクールソーシャルワーカーと連携していくことが大事です。</p>
	と対応の適切化 【市共通項目 12】	<p>①年2回実施している「いじめアンケート」の内容を、より実態が把握できるように見直す。また、事後の対応を相談室と連携して行う。</p> <p>②教育相談体制を整備し、生徒・保護者がいじめを訴えやすい環境を整え、実態把握に努める。</p> <p>アンケートは生徒が答えやすいように見直した。事後の対応は、いじめ対策組織が主となってアンケートの全容を確認し、学年の協力を得ながら該当生徒への聞き取りをした。該当生徒や保護者への説明、加害者への指導を実施することができた。</p>	B	

<p>④ いじめの再発防止に向けた取組【市共通項目13】</p>	<p>職員を対象として、いじめの未然防止に向けた取組に関する研修会を行う。また、生徒に対しては生徒会主催の啓発活動を行う。</p> <p>職員に対しては、いじめアンケート実施後、アンケートの全容とその対応、また、生徒の実態について、いじめ対策組織から報告した。また、生徒に対しては、7月学年集会、7月終業式、12月終業式に生徒課長から生徒に『人権』について話す機会を設けた。</p>	<p>A</p>	
<p>3 進路指導</p> <p>実現 一人ひとりの進路の</p>	<p>①生徒の進路希望や生活の様子を把握し、適切な学習支援・助言を行う。</p> <p>②講習や模擬試験等を通じて、学力向上や検定取得を目指す。</p> <p>③進路意識を高める行事を企画する。(大学見学・模擬授業・職場体験学習・講演会等)</p> <p>①進路希望調査の詳細の共有、面談事前事後アンケートの実施・結果の共有により、適切な支援に繋げた。</p> <p>②講習や模擬試験に Classi 学習トレーニングを導入し、個別最適化した学習の普及に取り組んだ。</p> <p>③進路行事をより効果的に行うため、行事内容等を再検討・再構築した。</p>	<p>B</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・進路の結果としてAでよいと思います。 ・引き続き指導をお願いします。 ・進路希望は生徒の将来を決める事であり、十分な支援と助言を願いたい。 ・限られた時間の中で大変だと思いますが、引き続き実施に向けた計画をお願いします。
<p>4 安全管理・指導</p> <p>構築【市共通項目5】の</p>	<p>①生徒の交通安全に万全を期すため、交通安全教室や交通安全指導（登校指導）等で周りを常に意識した交通ルール・マナー遵守の徹底を図る。</p> <p>②「学校安全計画」を策定し、防災避難訓練を計画的に実施する。また生徒・職員の防災意識の高揚に努める。</p> <p>①交通安全教室（4月実施）、登校指導（毎月10日前後に2日間ずつ実施 校外で職員と交通安全委員、風紀委員が指導）</p> <p>②防災訓練（8月、12月実施）、緊急地震速報の訓練（11月 事前に生徒には周知せず実施した）</p>	<p>B</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の目は年々厳しくなってくるので、ルールやマナー遵守の徹底を引き続きお願いいたします。 ・引き続き指導をお願いします。特に自転車通学のルールやマナーについてお願いします。 ・交通安全指導は地域の交通安全や警察と一緒に実施することが大切である。 ・交通事故ゼロを目指した指導をお願いします。
<p>5 健康管理・指導</p> <p>6 実【市共通項目】の充</p>	<p>①健康診断、健康観察等を通して生徒個々が抱える健康課題を把握する。</p> <p>②校内救急体制を迅速に実行できるようにする。</p> <p>③校内外と連携を図り、組織的に対応をしていく。</p> <p>朝食接種率は95.9%と昨年並み。眼科の受診率が下がったため、受診の意識づけを図る声掛けをしていきたい。日本スポーツ振興センターへの給付金申請数、保健室利用数は昨年より減少した。</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・朝食の接種率95.9%は素晴らしいです。 ・生徒の健康観察に注意し、課題を把握することは大切である。特に朝食は95.9%取っている生徒が多くて良いと思う。

6 特別支援教育	進【市共通項目7】 学校の実態に応じた 内支援体制づくりの推 校	<p>①教育相談に関わる研修を計画的に行う。</p> <p>②特別支援の必要な生徒の把握に努めるとともに、必要に応じた支援や合理的配慮を行う。</p> <p>③個に応じた特別支援の方法の研究、個別の支援計画等の作成を推進する。</p> <p>④スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの活用方法の研究と実践に努める。</p> <p>予算を確保することで、計画通り相談日を設定することができた。養護教諭と連携し、外部関係機関や医療機関との連携も行った。教員、SC、SSWrにもフィードバックを行った。今後もSC、SSWrの来校日と予算の確保をお願いしたい。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> ・他人には言えず悩みを抱える生徒もいると思いますので、校内外と連携を図り、組織的に対応をお願いします。 ・ご苦労があるかと思いますが、更なる充実をお願いします。
7 組織運営	項目8【時間管理の徹底】 組織・運営の改善【市共通】	<p>日課や朝学習等を工夫するなどして、職員の最終退出時刻が原則午後8時までにする。概ね退出している。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> ・組織の健全な体制がよい教育に繋がると思います。今後も対応をお願いいたします。 ・朝学習の工夫と退出時刻を午後8時までにと改善がみられる。 ・教員の多忙解消に期待します。
	8【事務業務の軽減】 組織・運営の改善【市共通項目】	<p>クラッシーなどの教育支援ツールやICT機器により、職員の負担を軽減する。</p> <p>多くの供与区員が教育支援ツールやICT機器を活用し、業務の軽減を図っている。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> ・働き方改革にはICTの活用が不可欠と思います。ご苦労も多いかと思いますが、引き続き改革に取り組んでください。

8 研修	研修体制の充実	<p>①校内研修テーマ（アクティブラーニング研究）に沿った研修会を前期・後期年2回定期的に実施する。</p> <p>②授業公開週間を前期・後期年2回、3週間ずつ実施し、教員の教科指導力向上と生徒の実態把握に努める。</p> <p>③各種研修会・研究会・講演会などの情報提供を積極的に行なうように努める。</p> <p>アクティブラーニング型授業研究の公開授業を前期・後期合わせて2回実施した。後期は校外からも参観者を招いた。本年度は本校が AL ユニットリーダー合同研修会の当番校であり、9年目を迎える AL 型授業の研究成果および課題について発表を行った。授業公開週間では AL 型授業の参観が盛況であったが、それ以外の授業の参観は少なく課題である。職員研修は4回実施し、そのうちの3回は学校の魅力を高めるにはどうすればよいかという視点から研修会を行った。また、観点別評価に関する研修も行い、評価の在り方について再度認識を新たにした。</p>	B	<p>・同一科目での教え方の違いがあったり、教え方がマンネリ化したりしないように、更なるスキルアップに取り組んでください。</p>
9 保護者・地域の住民等との連携	信頼される学校づくりの推進【市共通項目10】	<p>①本校の教育目標・方針や教育活動を積極的に紹介し、定期的にHPの情報を更新する。</p> <p>②総合的な探究の授業等を中心に地域連携を推進する。地域防災や、ボランティア活動への積極的な参加を推進する。</p> <p>③PTA総会・地区PTAを通じて保護者や同窓会員に学校の教育方針・教育内容や学校の現況を伝え、理解・協力を求めると同時に、同窓生・保護者からも広く意見を聴取する。また、PTA広報紙では同窓会の活動の様子を保護者に発信する。</p> <p>④中学生やその保護者に授業を公開する。</p> <p>①HPを更新し、情報発信の強化に努めている。</p> <p>②「総合的な探究の時間」では地域の抱える課題や地域の持つ魅力・リソースについて掘り下げ、静岡市内の企業と連携し、我々の地域の活性化企画を立案した。サマーショートボランティアやその他のボランティア活動に参加することを推進した。</p> <p>③PTA広報誌の発行や授業参観や学校行事の観覧を通し、保護者に学校の教育活動への理解を深めてもらった。PTAClassi 総会では、各議題に対して100%の賛同をもらった。また、今年度から理事廃止に伴い新体制での活動元年となり、無理なく活動できる桜が丘スタイルを目指す良い動き出しとすることができた。</p> <p>④合計5回学校公開を実施した。</p>	A	<p>・地域防災訓練や、ボランティア活動への積極的な参加をさせて下さい。</p> <p>・HP や各種情報を PTA や地域に発信しており、学校公開も年5回実施して学校への理解につながって良いと思う。</p> <p>・定期的にはHPの更新による情報発信をお願いします。他県ではPTAを解散しているところがあると聞きました。会長や役員のみ手不足やPTA活動そのものが時代にあわなくなってきたなど問題が山積しているようなので、問題解決にむけた取り組みをお願い致します。</p>
10 施設設備	管理の充実と安全	<p>施設・設備、用具・器具は日常的に点検を実施し、学校事故等の防止に努める。</p> <p>4月、8月、1月に事前に決められた項目について、関係職員で点検を実施した。</p> <p>突発的に5階吹き抜けの屋根破損のため雨漏りし、商業科1階～2階への階段が水浸しになった。その後、屋根を修理し復活した。</p>	A	<p>・設備更新にあたっては、ニーズや必要性も検討してください。</p> <p>・突発的な雨漏りのため水浸しになったことがあったが、日常的に点検を実施して事故防止に努めている。</p>